

毎年10月はピンクリボン月間

毎年10月は「ピンクリボン月間」と呼ばれ、

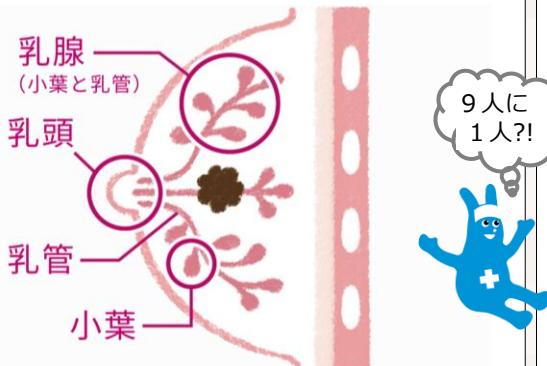
- ・乳がんに関する正しい知識の普及
- ・乳がん検診の受診を通じた早期発見・早期治療の啓発

を目的として様々なキャンペーンが全世界的に展開されます。



乳がんのこと ちゃんと知ってる？

<乳がんとは>



乳がんは乳腺の組織にできるがんで、多くの場合、母乳を乳頭まで運ぶ乳管から発生します。

参考：国立がん研究センター「がん情報サービス」乳がんについて

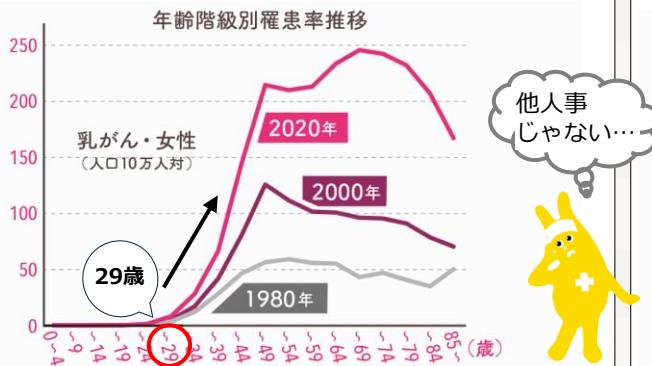
<2021年 がん罹患数>

		女性	男女計
1位	乳房	98,762	99,449
2位	大腸	68,314	124,531
3位	肺	41,782	112,881
4位	胃	36,053	99,449
5位	子宮	30,111	95,584

日本では毎年10万人弱が新たに乳がんに罹患しており、日本人女性が罹るがんの中でもトップです

参考：国立がん研究センター「がん情報サービス」（全国がん登録）

<乳がんの罹患数(年齢別)>



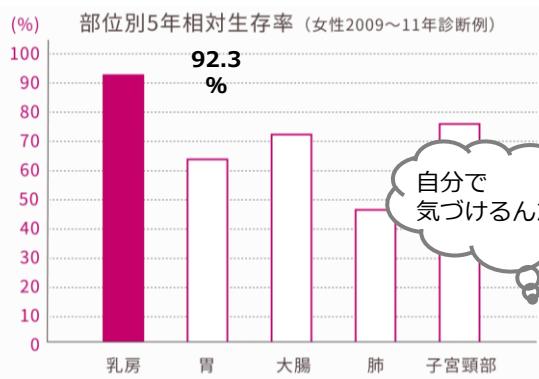
日本人女性の場合、30代から急増し40代以降で多いのが特徴で、乳がんにかかる人は年々増加しています。

自分で気がつくことができる可能性のある数少ないがんでもあります。

※1980年と2000年は上皮内がん含む。
※各年代で検査方法やデータの収集方法が異なります。

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」
(全国がん罹患モニタリング集計 (MCIJ))、(全国がん登録)

<部位別 5年相対生存率>



乳がんは早期に発見すれば90%以上の方が治る病気です。

しこりなど乳房の変化に自分で気がつくことができる可能性のある数少ないがんでもあります。

日頃から自分の乳房の状態を意識しておくことで、早期発見・適切な治療につなげることが重要です。

参考：国立がん研究センター「がん情報サービス」（全国がん登録）

早期発見のために



月に1回のセルフチェックを実施しましょう！

乳がんは身体の表面に近いところに発生するため、自分で観察したり触れたりすることで発見できる可能性があります。

※このチェックシートは、疾患の診断に代わるものではありません。

チェックの結果、問題や異常がなくても、不安や気になることがあれば必ず医療機関を受診してください。



毎月1回のチェックを習慣に

セルフチェックは、閉経前の方は乳房がやわらかくなる月経終了後1週間～10日の間、閉経後の方は一定の日にちを決めて、毎月1回行いましょう。

変化に気付いたらすぐに受診を

少しでも変化や異変に気づいたら、医療機関を受診しましょう。

※専門の医療機関：乳腺外科、乳腺科、乳腺内分泌外科などの表示のある病院やクリニック

乳がんが発生しやすいのは「外側の上部」

乳がんは、左右の乳房ともに「外側の上部」に発生しやすいことが知られています。

医療情報科学研究所編：病気がみえるvol.9 婦人科・乳腺外科第4版メディックメディア：284, 2021より作成
【監修】筑波大学附属病院 乳腺・甲状腺・内分泌外科 准教授 坂東裕子先生 更新年月：2024年10月



乳がん検診を受けましょう！

乳がんから体を守るために、日ごろのセルフチェックに加え、定期的に検診を受けることが大切です。

丸井健保の女性のがん検診については
ホームページをご確認下さい！



くわしくは
次で！



https://www.maruikenpo.or.jp/member/health/womancancer_1.html

丸井健保 女性のがん検診

検索

乳がん検診ではどんな検査を行うの？

・国の指針では40歳以上、2年に1回のマンモグラフィ検査とされています

■超音波(エコー)検査

乳房に超音波を当てて内部の状態を検査します。

乳腺の発達している2、30代の診断に適しています。

■マンモグラフィー検査

乳房のX線検査です。立った状態で、専用の装置に乳房を挟んで撮影します。

40歳以降の人の診断に適しています。

乳がん検診を受けるには？

丸井健保では、人間ドックのオプションとしてご希望いただけるほか、提携クリニックでの受診や、お住まいの市区町村で住民検診・かかりつけでの健診受診の補助制度もあります。

女性のがん検診について

丸井健康保険組合では、みなさまがより健康で充実した生活を過ごせるよう、健康保持・増進の役立てていただくことを目的に「がん検診」を補助する制度を整えています。制度を利用して、大切な体を守りましょう。

がん検診の対象年齢と検査内容

対象者は

- ・本人（丸井健保被保険者）
- ・家族（被扶養者）

のみなさんです☆

※子宮頸がん検診は**20歳以上**、
乳がん検診は**30歳以上**の方
になります。



検診名	対象年齢 (年度末3月31日時点)	検査内容	回数	
子宮頸がん検診	20歳以上	頸部細胞診検査	年度に1回 (4月1日～ 翌年3月31日)	
乳がん検診	30歳～39歳	超音波（エコー）検査		
	40歳以上の奇数年齢			
	40歳以上の偶数年齢	マンモグラフィ検査 ※超音波（エコー）検査に 変更することも可能		

※超音波（エコー検査）が対象になる年齢の方がマンモグラフィ検査を受診される場合は別途費用がかかります
※丸井健保に加入している奥様やお子様など『ご家族の利用』が可能です

ご利用いただける制度の種類

提携クリニック	丸井健保と提携するクリニックで自己負担なく受診できます。 (関東地区・大阪) どこのクリニックで受けければいいか悩む方におすすめです。
補助金制度	お近くの医療機関や自治体のがん検診などで、 自費受診した検診費用を補助します。 ※ 補助金額はそれぞれ上限5,000円までとなります ※ 保険証を使用した保険診療はすべて補助金申請対象外になります
事業所巡回 乳がん検診	事業所を巡回する定期健康診断と同時に受診できます。 ※ 乳がんエコー検診のみの実施となります ※ 自己負担金が発生します（給与天引き）
健保会館 人間ドック	子宮頸がん検診は検診項目に含まれています。乳がん検診も無料のオプションとして受診できます。 ※ 人間ドックは年度末年齢40歳から受診可能です ※ 自己負担金1万円がかかります（給与天引き） ※ 乳がん検診は外部医療機関に移動しての受診となります
遠隔地での 健康診断/人間ドック	ウェルネス・コミュニケーションズ経由の定期健康診断/人間ドックと同時に受診できます。 ※ 事業所巡回健診が実施されない一部事業所の方が対象です ※ 婦人科検診受診可能な医療機関は限られます 予約前に提携医療機関一覧にてご確認ください ※対象者には、丸井健保よりご案内をお送りしています

どの制度を利用しても検査結果が
「要再検査」 「要精密検査」
だった場合は必ず精密検査を実施
できる婦人科医療機関を受診して
ください！



申請

☆『**補助金制度**』以外の制度では
申請や、検診時の支払いはありません。

受診時の予約などは
ご自身で行っていただく必要があります。

詳しくは丸井健保HPをご確認ください！



女性のがん検診について

補助金申請について

○必要書類

申請時には①～⑤の記載がある添付書類をご準備ください☆

※『WEB申請』の場合は画像、『申請用紙』の場合はコピーでご提出いただけます！

①検診名（検査項目名）

※乳がん検診は以下どちらかの記載が必要です

『超音波（エコー）検査』『マンモグラフィ検査』

②医療機関名

③受診日

④金額

⑤受診者名

○申請方法

WEB申請（iBss（アイビス））か申請用紙にてご申請ください

○スケジュール

毎月末締め、翌（月）25日に振込させていただきます。



補助金申請について